



檜小だより

檜原学園檜原小学校



1月号

平成29(2017)年度

1月9日(火)

ホームページアドレス <http://www.hinoharasyougakkou.jp>

大きな夢を抱いて・・・

檜原村立檜原小学校

校長 乙津 秀敏

明けましておめでとうございます。保護者の皆様、地域の皆様におかれましては、お健やかに新しい年をお迎えのこととお慶び申し上げます。さて、その年初めて見る夢は「初夢」として、テレビ番組等でも話題となっていました。皆さんはどんな夢を見ましたでしょうか。よく「一富士二鷹三茄子」などと言われますかいかげんだったでしょうか。この「夢」ですが、睡眠中に見るものとは別に将来に向けた願望・願いという意味もあります。どちらにせよ、現在置かれている状態とは別の世界に繋がる素敵な言葉です。ところで、今の子供たちが実際に抱いている「夢」はどんなものなのでしょう？ 私が子供の頃は、プロ野球選手やパイロット、キャビンアテンダントなどが人気だったように思います。そして私の夢は宇宙飛行士でした。

長い間、日本の産業の主軸であった「自動車産業」も現在転換期を迎えていて、今後はエンジンではなくモーターを積み、電気や水素で走り、AI（人工知能）による自動運転の車が増えてくると言われています。確かに11月に5年生と一緒に出かけたモーターショー（社会科見学）では、自動運転時にハンドルが格納されてしまう車両も展示してありました。近い将来、車に乗ったらまずは行き先を入力する。その後は自動運転で目的地へと届けてくれる・・・。そんな時代が実現するのかもしれませんが。

車両だけでなく、生活全般において、これからの時代はAIが活躍し、正確な計算や分析の結果、ただ一つの解を求める仕事はその多くが人間に取って代わると言われています。人口減少と高齢化が見込まれているこれからの時代にとっては、AIの活躍は、適所ではとてもありがたいことかもしれませんが。ただその一方で、「では、人間はどんな仕事をしていくのでしょうか？」という疑問がわいてきます。今の子供たちが大人になる時代は、どんな仕事か求められていくのでしょうか。

ここに興味深い資料があります。経済協力開発機構（OECD）が公表した2015年の学習到達度調査（PISA）の調査結果です。この調査では、初めて「共同問題解決能力」の調査を実施したそうです。これは「相手と共同して問題を解決する能力」です。この調査の結果、日本は全参加国・地域（52）のうち2位の成績だったようです。ちなみに1位はシンガポール。3位は香港、以下韓国、カナダ、エストニア、フィンランド・・・と続きます。単体で正確な答えを導き出す点では、人間はAIに適わないかもしれませんが、人間の社会は多様な考え・意見が存在するものです。今後、ますます国際化して行くであろう日本を背負って立つ子供たち。多様な歴史や文化をもった人と議論を重ね、意見を出し合い、合意形成を図っていく力を身に付けていく必要があります。この点から見ると、先ほどの調査結果は、子供たちの今後を見据えるとよい方向性を示しているように感じます。

今ある職業の半分が20年後にはAIによって無くなると言われる今日この頃ですが、私は悲観していません。子供たちの中には、唯一の正解を求める力だけでなく、共同して問題を解決する力も育ってきているのですから・・・。子供たちにはぜひ、大きな夢を抱き、それに向かって前向きに、ひたすらに努力を重ねてほしいと願っています。

新しい年、2018年（平成30年）が始まりました。その第一歩となる3学期もチーム檜原小として、全教職員一致協力して子供たちの生活を見守っていきます。本年もどうぞよろしくお願いいたします。

東京都小学生科学展

毎年、進めている都科学展への研究は、今年度から第4学年全員で取り組むこととなりました。その中から、立塚みのりさんと小林愛佳さんの共同研究である、「セッケンソウを調べよう」が科学展に展示されることとなりました。場所と期日は以下の通りです。

場所：日本科学未来館 7階（お台場）

期日：平成30年1月12日（金）～15日（月）

セッケンソウという名から、洗剤として使用できると考えて始めた研究ですが、予想外の事実の連続で、研究の継続が困難になりました。そこに4年生全員の協力が加わり、檜原村独自の植物の呼び方もあって、意外な結末が待っていました。

12月には「優秀賞受賞」、といううれしい知らせもありました。4年生全員での受賞だと思っています。

科学展担当 奥山 聡

1・2月の生活目標

寒さに負けず、元気に過ごそう！

冬休みも終わり、学校に元気な子供たちの声もどってきました。

1, 2月は寒さも厳しく、風邪がはやる時期です。風邪から身を守るためには「寒さに負けない、元気な体を作る」ことが大切です。寒いからといって部屋の中に閉じこもらず、天気の良い日は外で思い切り体を動かしたり、好き嫌いせずにご飯を食べたりしましょう。

室内に戻る前やご飯を食べる前などには、手洗いうがいを忘れずにしましょう。



生活指導担当 小林 忍

なわとび週間

今月の15日（月）から25日（木）まで、なわとび週間です。この期間は、休み時間に全校でなわとびに取り組み、跳べる技を増やしたり、できるだけ回数を多く跳べるように練習したりしていきます。全校でのなわとび集会も18日（短なわ集会）と25日（長なわ集会）の2回行う予定です。

なわとび運動は、全身持久力・敏捷性・跳躍力などの運動能力を向上させるための効果的な運動で

す。なわとび週間が終わってからも、友達と楽しみながら遊びとして親しんでほしいです。

体育委員会担当 山口 高志



展覧会・書写展

例年秋に実施してきた展覧会ですが、今年度は、1月26日・27日に日程を移しての開催です。また日程の変更に伴い、例年は校舎内で開催していた書写展の作品も同じ会場内（体育館）に展示することとなりました。

各学年、それぞれにのびのびと表現活動に取り組み生き生きとした作品がそろいました。

会場には檜原保育園の子供たちや中学生の作品も展示されます。保育園から中学校までの子供たちの成長の様子を作品を通して味わっていただければ幸いです。

学芸委員会担当 西村 みやま



1月の行事予定

- 9日(火) 始業式
- 10日(水) 給食(始) つるかご作り(3年1~4校時)
- 12日(金) 安全指導 読み聞かせ(1~4年) 5時間授業
- 13日(土) 科学展研究発表(4年児童2名)
- 15日(月) 5時間授業 なわとび週間(始)
- 16日(火) 租税教室(6年)
紙すき体験・プラネタリウム見学(4年)
- 17日(水) 計測(1,2年) 特別時程 4時間授業
- 18日(木) 計測(3,4年) 避難訓練 5時間授業
- 19日(金) 計測(5,6年) 委員会◎

- 22日(月) クラブ クラブ見学(3年)
- 23日(火) 5時間授業
- 25日(木) 展覧会・書写展前日準備 なわとび週間(終)
- 26日(金) 展覧会・書写展
- 27日(土) 展覧会・書写展 学校公開日 5時間授業
*お弁当持参
- 29日(月) 振替休業日

西多摩郡連合図工展のご案内

今年度の展覧会は1月実施に変更しましたが、西多摩連合図工展は、昨年度と変わらず2月2日（金）～2月4日（日）に日の出オンモール、2階催事場で開催されます。